



平成28年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成27年8月7日 東

上場会社名 株式会社サン・ライフ 上場取引所
 コード番号 4656 URL <http://www.sunlife.jp>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 比企 武
 問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役業務支援部長 (氏名) 石野 寛 (TEL) 0463-22-1233
 四半期報告書提出予定日 平成27年8月14日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成28年3月期第1四半期の連結業績 (平成27年4月1日～平成27年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
28年3月期第1四半期	2,675	2.3	218	5.4	268	△0.6	164	△1.0
27年3月期第1四半期	2,615	△5.5	207	△30.7	270	△24.5	166	△15.2

(注) 包括利益 28年3月期第1四半期 136百万円(△27.5%) 27年3月期第1四半期 188百万円(30.3%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
28年3月期第1四半期	25.42	—
27年3月期第1四半期	25.66	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
28年3月期第1四半期	36,139	5,867	16.2
27年3月期	36,397	5,827	16.0

(参考) 自己資本 28年3月期第1四半期 5,867百万円 27年3月期 5,827百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
27年3月期	—	15.00	—	15.00	30.00
28年3月期	—	—	—	—	—
28年3月期(予想)	—	15.00	—	15.00	30.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成28年3月期の連結業績予想 (平成27年4月1日～平成28年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	5,200	3.1	420	21.2	500	13.7	330	20.4	50.90
通期	11,300	3.4	1,380	16.2	1,580	17.3	850	22.1	131.10

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
 (連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)
 新規 一社(社名) 、除外 一社(社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	28年3月期1Q	6,820,000株	27年3月期	6,820,000株
② 期末自己株式数	28年3月期1Q	336,844株	27年3月期	336,844株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	28年3月期1Q	6,483,156株	27年3月期1Q	6,483,156株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、四半期連結財務諸表に対する四半期レビュー手続が実施中です。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料2ページ「連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間売上高は前年同四半期比2.3%増の2,675百万円となりました。

ホテル事業では、前期より推進している接客時のおもてなしサービス体制の強化、WEB等による積極的な広告・営業活動の結果、ご婚礼施行組数が増加し、売上高は前年同四半期比13.6%増の650百万円となりました。

式典事業は、新斎場の「湘南大磯ホール」、及び「八王子滝山ファミリーホール」の順調な稼働と定期的なご葬儀勉強会、及び生前相談会等の開催によりお客様とのコミュニケーションを深める活動を推進した結果、ご葬儀件数は増加しました。しかしながら、ご葬儀の小規模化に伴うご葬儀1件あたりの売上高は前年同四半期比で減少したため、売上高は前年同四半期比1.5%減の1,826百万円となりました。

その他の事業では、介護サービスご利用者、保険加入者の増加を目指すため、積極的な広告活動、サービス品質向上などの活動を深めてまいりました。当第1四半期連結累計期間においては、少額短期保険の加入が順調に推移したため、売上高は前年同四半期比5.2%増の198百万円となりました。

営業費用は、ホテル事業の売上増に伴う仕入の増加等により、前年同四半期比2.0%増の2,457百万円となりました。

これらの結果、営業利益は前年同四半期比5.4%増の218百万円、経常利益は前年同四半期比0.6%減の268百万円、親会社株主に帰属する四半期純利益は前年同四半期比1.0%減の164百万円となりました。

(2) 財政状態に関する説明

①資産、負債及び純資産の状況

当第1四半期連結会計期間末の総資産は36,139百万円となりました。

(資産)

当第1四半期連結会計期間末の資産は、前連結会計年度末に比べ258百万円減少し、36,139百万円となりました。これは、有価証券の取得による増加があった一方、現金及び預金、売掛金の減少等による流動資産の減少63百万円、減価償却費の計上等による有形固定資産の減少93百万円、のれんの償却等による無形固定資産の減少59百万円、時価下落による投資有価証券の減少等による投資その他の資産の減少42百万円があったことによるものです。

(負債)

当第1四半期連結会計期間末における負債は、前連結会計年度末に比べ297百万円減少し、30,271百万円となりました。これは、未払法人税等の減少等による流動負債の減少214百万円、前払式特定取引前受金及びその他固定負債の減少等による固定負債の減少82百万円があったことによるものです。

(純資産)

当第1四半期連結会計期間末における純資産は、前連結会計年度末に比べ39百万円増加し、5,867百万円となりました。これは、四半期純利益164百万円の計上と配当金の支払97百万円の結果、利益剰余金が67百万円増加したこと、及びその他有価証券評価差額金の減少28百万円があったことによるものです。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

通期連結業績予想につきましては、平成27年5月8日の「平成27年3月期 決算短信」で公表いたしました第2四半期連結累計期間及び通期の業績予想に変更はありません。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

(会計方針の変更)

「企業結合に関する会計基準」(企業会計基準第21号 平成25年9月13日。以下「企業結合会計基準」という。)、
「連結財務諸表に関する会計基準」(企業会計基準第22号 平成25年9月13日。以下「連結会計基準」という。)及
び「事業分離等に関する会計基準」(企業会計基準第7号平成25年9月13日。以下「事業分離等会計基準」とい
う。)等を当第1四半期連結会計期間から適用し、支配が継続している場合の子会社に対する当社の持分変動によ
る差額を資本剰余金として計上するとともに、取得関連費用を発生した連結会計年度の費用として計上する方法
に変更しております。また、当第1四半期連結会計期間の期首以後実施される企業結合については、暫定的な会
計処理の確定による取得原価の配分額の見直しを企業結合日の属する四半期連結会計期間の四半期連結財務諸表
に反映させる方法に変更しております。加えて、四半期純利益等の表示の変更及び少数株主持分から非支配株主
持分への表示の変更を行っております。当該表示の変更を反映させるため、前第1四半期連結累計期間及び前連
結会計年度については、四半期連結財務諸表及び連結財務諸表の組替えを行っております。

企業結合会計基準等の適用については、企業結合会計基準第58-2項(4)、連結会計基準第44-5項(4)及び事
業分離等会計基準第57-4項(4)に定める経過的な取扱いに従っており、当第1四半期連結会計期間の期首時点か
ら将来にわたって適用しております。

これによる損益に与える影響はありません。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成27年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成27年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	12,260,925	11,984,005
売掛金	386,171	298,771
有価証券	1,693,718	2,014,783
商品	52,509	41,331
原材料及び貯蔵品	67,947	72,893
その他	253,223	239,083
貸倒引当金	△2,222	△1,901
流動資産合計	14,712,275	14,648,968
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	6,320,879	6,231,070
土地	8,192,568	8,192,568
その他(純額)	430,574	427,307
有形固定資産合計	14,944,021	14,850,946
無形固定資産		
のれん	669,202	610,406
その他	393,729	393,001
無形固定資産合計	1,062,931	1,003,407
投資その他の資産		
供託金	667,965	668,465
その他	5,054,573	5,012,068
貸倒引当金	△44,491	△44,683
投資その他の資産合計	5,678,047	5,635,850
固定資産合計	21,685,001	21,490,204
資産合計	36,397,276	36,139,172
負債の部		
流動負債		
買掛金	501,618	507,073
未払金	295,146	238,574
未払法人税等	223,329	86,764
引当金	135,900	86,150
その他	921,445	944,438
流動負債合計	2,077,439	1,862,999
固定負債		
前払式特定取引前受金	27,470,891	27,435,200
引当金	87,143	78,751
退職給付に係る負債	122,162	118,742
その他	811,656	776,228
固定負債合計	28,491,853	28,408,922
負債合計	30,569,293	30,271,922

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成27年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成27年6月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	610,000	610,000
資本剰余金	236,733	236,733
利益剰余金	5,150,351	5,217,935
自己株式	△325,466	△325,466
株主資本合計	5,671,617	5,739,202
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	156,364	128,047
その他の包括利益累計額合計	156,364	128,047
純資産合計	5,827,982	5,867,249
負債純資産合計	36,397,276	36,139,172

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年6月30日)
売上高	2,615,553	2,675,432
売上原価	1,897,483	1,971,126
売上総利益	718,069	704,306
販売費及び一般管理費	511,024	486,065
営業利益	207,045	218,240
営業外収益		
受取利息	8,185	2,968
受取配当金	34,478	31,718
前受金月掛中断収入	12,769	9,469
不動産賃貸収入	5,106	3,138
投資有価証券売却益	-	26
その他	13,733	10,046
営業外収益合計	74,273	57,368
営業外費用		
不動産賃貸費用	2,716	2,855
前受金復活損失引当金繰入額	5,699	3,255
投資有価証券売却損	-	15
その他	2,738	892
営業外費用合計	11,153	7,017
経常利益	270,164	268,591
特別損失		
固定資産除売却損	5,879	814
特別損失合計	5,879	814
税金等調整前四半期純利益	264,285	267,777
法人税、住民税及び事業税	59,730	84,034
法人税等調整額	38,134	18,911
法人税等合計	97,864	102,945
四半期純利益	166,420	164,831
親会社株主に帰属する四半期純利益	166,420	164,831

四半期連結包括利益計算書
第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年6月30日)
四半期純利益	166,420	164,831
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	21,959	△28,317
その他の包括利益合計	21,959	△28,317
四半期包括利益	188,379	136,514
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	188,379	136,514

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第1四半期連結累計期間(自 平成26年4月1日 至 平成26年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント			その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
	ホテル事業	式典事業	計				
売上高							
(1) 外部顧客への売上高	572,842	1,853,816	2,426,659	188,893	2,615,553	—	2,615,553
(2) セグメント間の内部 売上高又は振替高	27,738	—	27,738	3,838	31,577	(31,577)	—
計	600,581	1,853,816	2,454,398	192,731	2,647,130	(31,577)	2,615,553
セグメント利益又は 損失(△)	△70,427	506,885	436,458	42,810	479,268	△272,223	207,045

(注) 1 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、介護事業、ファイナンシャル・サポート・サービス、有料老人ホーム事業、少額短期保険業が含まれております。

2 セグメント利益の調整額△272,223千円には、セグメント間取引消去11,898千円、各報告セグメントに配分していない全社費用△284,121千円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

3 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

II 当第1四半期連結累計期間(自 平成27年4月1日 至 平成27年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント			その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
	ホテル事業	式典事業	計				
売上高							
(1) 外部顧客への売上高	650,602	1,826,031	2,476,633	198,799	2,675,432	—	2,675,432
(2) セグメント間の内部 売上高又は振替高	43,301	—	43,301	4,749	48,050	(48,050)	—
計	693,904	1,826,031	2,519,935	203,548	2,723,483	(48,050)	2,675,432
セグメント利益又は 損失(△)	△17,791	425,621	407,830	45,504	453,335	△235,094	218,240

(注) 1 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、介護事業、ファイナンシャル・サポート・サービス、有料老人ホーム事業、少額短期保険業が含まれております。

2 セグメント利益の調整額△235,094千円には、セグメント間取引消去15,757千円、各報告セグメントに配分していない全社費用△250,852千円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

3 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。